



一人ひとりを大切にし
鍛え、伸ばす教育実践を通して



生徒も職員も
わくわくと登校し
笑顔で下校する学校に



「慰霊祭」1年の無事を祈って

ご存知の方も多いことかと思いますが、本校運動場の東側の隅に「慰霊塔」があります。本校は昭和22年に開校し、昭和23年に現在地に校舎が建てられています。校地の一部は以前墓地だったところのようです。その為「慰霊塔」が建てられており、毎年体育大会の前には同窓会とPTAが中心となり、この1年の生徒の無事と活躍を祈願する「慰霊祭」が行われています。今年も5月10日にとり行われました。読経・焼香もある本格的なものです。生徒会の執行部が代表として参列しましたが、サッカー部・ソフトテニス部・野球部の生徒もその場で参加してくれました。皆様のお心を大切にしこの1年元気良く駆け回ることができるものと信じます。大変ありがたいこと、心より感謝申し上げます。



「学年団体種目」応援よろしく

1年「台風の日」、2年「ムカデ競争」、3年「長縄跳び」に挑戦します。3年生の長縄跳びは、男女混合で人数が増えると特に難しいようです。どの競技も練習することにより、格段にうまくなります。クラス対抗の団体戦です。「全員リレー」とともに、どの学級も力が入っています。団結力が試されます。朝や放課後、昼休みと、各学級で練習が行われてきました。本番が楽しみです。応援よろしくお願いします。

3年道徳「思いを伝える難しさ」

若者を中心に、幅広い世代で断定的な表現を避ける「ぼかし言葉」が浸透しつつあるそうです。例えば「私的にはそう思います。」と言ったり、「とっても良かったかな、みたいな・・・」と相手の反応を見たりすることです。自分の責任を回避したり、場の空気を読みどちらにも対応できる、相手も自分も傷つかないという効果があるようです。しかし相手が勘違いする場合があります。自分の思いを伝えることは難しいです。互いに思いをきちんと伝えあうためには、どんなことが必要なのか、話し合っていました。いくつになって難しいテーマですね。



19日は体育大会、天候がやや不安です
雨が降りませんように・・・ 祈ってください